



新年明けまして おめでとうございます



旧年中は大変お世話になり誠に有難うございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が4月にピークを迎え当市民センターも休館させていただきました。皆様には新型コロナウイルス感染症対策を徹底していただき、おかげさまで当市民センターから感染者を出すことなく1年が過ぎました。今年秋に開催される三重とこわか国体は市民センター前、はなの里スタジアムでワールドホッケーの競技があります。新型コロナウイルス感染症対策を皆さんと取りながら応援し、三重とこわか国体をもりあげましょう。

今年もよろしく願いたします。

- センター長 石山 元吉
 事務職員 久保 成雅
 増田 智貴
 岡田 一弘
 中元 さとみ
 田中 智香子
 岡村 治人
 夜間勤務員



かわいいサンタに満足！

12月10日(木)センター主催教室の「かわいいサンタのペットボトルカバーづくり」を行いました。参加された皆さんは、童心に帰り、赤と緑のクリスマスカラーの帽子をかぶったサンタづくりにチャレンジ！かわいい出来ばえに満足されていました。その後フェイスシールドづくりも体験し、和気あいあいとした時間を過ごしました。



インボディ測定会を実施

12月10日(木)市民センターでインボディ測定会を行い、21名の方が参加され、まちの保健室指導のもと実施いたしました。

しめ縄づくり教室

12月19日(土)市民センターでしめ縄づくり教室を開催しました。参加された皆さんは、青蓮寺の山口繁一さん指導のもと、オリジナルのしめ縄を作られました。



シリウスコンサート開催

12月23日(水)福祉健康部会「ふれあいサロンゆこゆこ」主催の『シリウスクリスマスコンサート』を開催いたしました。参加人数を限定し、皆様にコロナウイルス感染症対策を徹底して頂き、素晴らしい演奏に酔いしれ楽しいひと時を過ごしていただきました。

2021百合が丘どんど焼き



〈日時〉 1月9日(土) 10時～11時
 〈場所〉 百合が丘市民センター

正月が終わった飾りものを各自ご持参下さい。(事前受付可)焼く前に健康で心豊かな新年を願っておはらいをしていただきます。
 ※申込み不要です





百合が丘

市民センター便り



1月号

http://www.emachi-nabari.jp/yurigaoka/kouminkan/index.html



まちの保健室便り1月号
 ☎64-8600

『5つの場面』に気を付けよう！

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼ラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



Skip広場からお知らせ

1月はお休み..

「発熱などの症状があるとき」は、「まず電話」で、「かかりつけ医などの身近な医療機関に相談」するようにしてください。どこに相談すべきか分からない場合や、休日・夜間のため、家で様子を見ているのが心配な場合は、**受診・相談センター**（☎24-8050 午前9時～午後9時）へ電話してください。※「帰国者・接触者相談センター」から名称変更しています。午後9時～翌朝午前9時は、三重県救急医療センター（☎059-229-1199）へ電話をお願いします。